

平成23年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	日本学士院会員年金の支給等に必要経費		担当部局庁	研究振興局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	振興企画課	振興企画課長 永山賀久			
会計区分	一般会計		施策名	IX-1 学術研究の振興				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	日本学士院法第8条、第9条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日本学士院は、学術上功績顕著な科学者を優遇するための機関として、学術の発達に寄与するため必要な事業を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(日本学士院法第8条) ・学術上特にすぐれた論文、著書その他の研究業績に対して、恩賜賞及び日本学士院賞受賞並びに日本学士院エジンバラ公賞を授賞する。 ・会員が提出し、又は紹介した学術上の論文を公表するための紀要の編集及び発行する。 ・学術の研究を奨励するため必要な事業で、日本学士院が行うことを適当とするものを行う。 (日本学士院法第9条) ・日本学士院会員に対して年金を支給する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	449.4	449.1	446.6	436.0	448.1	
		補正予算	▲ 34.0	▲ 41.2	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	415.4	407.9	446.6	436.0	448.1	
	執行額	399.6	396.5	394.6				
執行率(%)	96.2%	97.2%	88.4%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	本事業は、学術上功績顕著な科学者を優遇し、学術の発展に寄与することを目的としていることから成果実績を定量的に示すことは困難である。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	日本学士院賞 恩賜賞 日本学士院エジンバラ公賞		活動実績	件	9	9	9	9
					1	2	2	2
					1		1	
	日本学士院会員数		活動実績	人	134	137	143	135(6月現在) (150)
	例会、分科会、委員会等開催回数		活動実績	回	144	149	135	- ( )
日本学士院紀要掲載論文数(邦文、欧文)		活動実績	本	85	113	77	- ( )	
単位当たりコスト	-		(円/ )	算出根拠	本事業は学術上功績顕著な科学者を優遇し、学術の発展に寄与することを目的としていることから成果実績を定量的に示すことは困難であり、1単位当たりのコストを記載することはなじまない。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	日本学士院会員年金の支給等に必要経費	436百万円	448百万円					
	計	436百万円	448百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・日本学士院法に基づいた事業の実施にあたっては、会員からなる委員会を構成し、審議を経て、効率的かつ効果的に事業が行われており、これに係る経費は適切に支出されている。</p> <p>・一般競争入札を実施する際、十分な公告期間をとった上で広く告知することにより、一者応札がなくなるなど改善が図られている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、学術上特に優れた研究業績に対する日本学士院賞等の授賞や日本学士院会員に対する年金の支給等を行う長期継続事業である。</p> <p>2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、法律との関係で必要性が認められる。日本学士院会員年金については、現行において見直しの余地はないことから、現状を維持すべきである。ただし、その他の経費については、平成21年度レビューの指摘を踏まえ、23年度において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図ったことは評価するものの、引き続き、事業の効果的・効率的な実施を目指し、事業の重点化、コスト縮減等に努めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

文部科学省  
(日本学士院)  
394.6百万円

職員旅費 0.5百万円  
 外国旅費 2.1百万円  
 日本学士院会員等旅費 18.0百万円  
 日本学士院会員年金 326.5百万円  
 庁費 29.7百万円  
 招へい外国人滞在費 1.9百万円  
 外国人招へい旅費 3.3百万円  
 諸謝金 0.1百万円  
 日本学士院賞賞金 9.0百万円  
 褒賞品費 3.1百万円  
 国際学士院連合分担金を含む 0.4百万円

【一般競争入札・印刷】

A. 小宮山印刷工業(株)  
8.2百万円  
(欧文紀要印刷・発送)

日本学士院が発行する  
欧文紀要(年10回2シ  
リーズ刊行)の印刷・製  
本・発送の経費。

【少額随契・印刷】

B. 電算印刷(株)  
1.6百万円  
(邦文紀要印刷)

日本学士院が発行す  
る邦文紀要の印刷・  
製本の経費

【公募・役務】

C. (株)丹青社  
2.7百万円  
(日本学士院授賞10  
0周年記念展会場の展  
示企画及び設営)

日本学士院第100回  
授賞式を記念して行う  
展示会の会場デザイ  
ン、設営の経費

【少額随契・製造】

D. (独)造幣局  
1.5百万円  
(日本学士院賞牌製作)

日本学士院賞受賞者  
に授与する賞牌(メダ  
ル)の製作(彫刻・塗  
装等)の経費

【一般競争入札・印刷】

G. ナカバヤシ(株)  
2.6百万円  
(授賞審査要旨集印刷・製  
本)

100年分の日本学士院賞の授賞  
審査要旨の印刷・製本の経費

E. 日本学士院会員年金  
137人 326.5百万円

日本学士院法に基づき、日  
本学士院会員に対し年金を  
支給

F. 日本学士院賞賞金  
9件 9.0百万円

日本学士院賞の受賞者  
(9件)の賞金

H. 国際学士院連合分担金  
0.4百万円  
(国際学士院連合)

日本学士院が加入する国際  
学士院連合の会費(分担金)

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単  
位:百万円)

※庁費29.7百万円と4社合計15.1百万円の差、並びに褒賞品費3.1百万円と1社1.5百万円の差は、消耗品等の購入によるもので、100万円未満の契約は省略している(国際学士院連合分担金を除く)。

A.小宮山印刷工業(株)			E.日本学士院会員年金		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	欧文紀要の印刷・発送	8.2	日本学士院 会員年金	日本学士院会員に支給する年金	326.5
計		8.2	計		326.5
B.電算印刷(株)			F.日本学士院賞賞金		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	邦文紀要の印刷	1.6	日本学士院 賞賞金	日本学士院賞受賞者に授与する賞金	9.0
計		1.6	計		9.0
C.(株)丹青社			G.ナカバヤシ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	日本学士院授賞100周年記念展 会場の展示企画及び設営	2.7	庁費	授賞審査要旨集印刷・製本	2.6
計		2.7	計		2.6
D.(独)造幣局			H.国際学士院連合分担金		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
褒賞品費	日本学士院賞牌製作	1.5	国際学士院 連合分担金	国際学士院連合に払う分担金	0.4
計		1.5	計		0.4

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	小宮山印刷工業(株)	欧文紀要の印刷・発送	8.2	5	79.31%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	電算印刷(株)	邦文紀要の印刷	1.6	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)丹青社	日本学士院第100回授賞式を記念して行う展示会の会場デザイン、設営の経費	2.7	企画競争	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)造幣局	日本学士院賞受賞者に授与する賞牌(メダル)の製作(彫刻・塗装等)の経費	1.5	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	功績顕著な科学者である日本学士院会員(院長)に支給する年金	2.8	-	-
2	個人B	功績顕著な科学者である日本学士院会員(幹事)に支給する年金	2.7	-	-
3	個人C	功績顕著な科学者である日本学士院会員(部長)に支給する年金	2.6	-	-
3	個人D	功績顕著な科学者である日本学士院会員(部長)に支給する年金	2.6	-	-
5	個人E	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人F	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人G	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人H	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人I	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-
5	個人J	功績顕著な科学者である日本学士院会員に支給する年金	2.5	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人B	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人C	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人D	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人E	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人F	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
1	個人G	日本学士院賞の受賞者の賞金	1.0	-	-
8	個人H	日本学士院賞の受賞者の賞金(共同受賞のため賞金折半)	0.5	-	-
8	個人I	日本学士院賞の受賞者の賞金(共同受賞のため賞金折半)	0.5	-	-
8	個人J	日本学士院賞の受賞者の賞金(共同受賞のため賞金折半)	0.5	-	-
8	個人K	日本学士院賞の受賞者の賞金(共同受賞のため賞金折半)	0.5	-	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ナカバヤシ(株)	100年分の日本学士院賞の授賞審査要旨の印刷・製本の経費	2.6	15	80.07%

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際学士院連合	日本学士院が加入する国際学士院連合の会費(分担金)	0.4	-	-